

令和2年三重県議会定例会 予算決算常任委員会

令和元年度決算補充説明資料

	頁
1 令和元年度 病院事業決算の概況	
(1) 収益的収支	
① 病院事業庁全体の収益的収支	1
② こころの医療センターの収益的収支	2
③ 一志病院の収益的収支	3
④ 志摩病院の収益的収支	4
⑤ 病院別の収益的収支	6
⑥ 患者数の状況	7
(2) 資本的収支	8
(3) 一般会計繰入金	9
(4) 貸借対照表	10
【報告】	
私債権の放棄について	12
【参考】	
債権処理計画（令和元年度実績・令和2年度目標）について	13

令和2年10月5日
病院事業庁

1 令和元年度 病院事業決算の概況

(1) 収益的収支

① 病院事業庁全体の収益的収支

令和元年度は、こころの医療センターにおいては、県内の精神科医療の中核病院としての取組など、一志病院においては、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの取組など、それぞれの役割やニーズに応じた病院運営を行うとともに、経営の健全化に取り組んできました。また、志摩病院においては、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会により、診療機能の充実を図りながら、志摩地域の中核病院としての取組を進めました。

令和元年度の病院事業の決算は、「ア 経常収益」については、一般会計繰入金や指定管理者負担金など医業外収益の増により、前年度比101.2%の52億8,387万5,815円となりました。

「イ 経常費用」については、給与費の減などにより、前年度比99.4%の52億6,242万3,257円となりました。

これらの結果、経常損益は、2,145万2,558円の黒字となりました。

【表1】病院事業庁の決算状況（収益的収支）

（単位：円、％）

	平成30年度決算	令和元年度決算	増減(R1-H30)	前年度比
① 病院事業収益 A+B+C	5,218,698,993	5,283,875,815	65,176,822	101.2
医業収益 A	2,796,754,084	2,747,206,222	△49,547,862	98.2
入院収益	2,146,439,773	2,103,562,301	△42,877,472	98.0
外来収益	494,307,712	486,464,279	△7,843,433	98.4
その他医業収益	156,006,599	157,179,642	1,173,043	100.8
医業外収益 B	2,421,944,909	2,536,669,593	114,724,684	104.7
うち長期前受金戻入	233,803,848	240,660,731	6,856,883	102.9
うち繰入金	1,997,649,000	2,094,465,000	96,816,000	104.8
うちその他医業外収益	186,392,363	196,396,663	10,004,300	105.4
ア 経常収益 A+B	5,218,698,993	5,283,875,815	65,176,822	101.2
特別利益 C	0	0	0	-
② 病院事業費用 D+E+F	5,294,032,618	5,262,423,257	△31,609,361	99.4
医業費用 D	5,067,980,892	5,044,550,333	△23,430,559	99.5
うち給与費	2,896,888,346	2,748,618,298	△148,270,048	94.9
うち材料費	259,336,160	261,873,716	2,537,556	101.0
うち経費	1,338,140,841	1,448,472,262	110,331,421	108.2
うち減価償却費	545,219,966	568,679,325	23,459,359	104.3
うち資産減耗費	17,409,453	7,164,096	△10,245,357	41.2
医業外費用 E	226,051,726	217,872,924	△8,178,802	96.4
イ 経常費用 D+E	5,294,032,618	5,262,423,257	△31,609,361	99.4
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	△75,333,625	21,452,558	96,786,183	-
純損益 ①-②	△75,333,625	21,452,558	96,786,183	-

【参考】累積欠損金の推移

（単位：円）

	平成30年度決算	令和元年度決算
累積欠損金	△9,241,320,922	△9,219,868,364

② こころの医療センターの収益的収支

こころの医療センターの決算は、「ア 経常収益」については、患者数の減により入院収益及び外来収益が減少したことなどから、前年度比98.5%の31億1,428万1,364円となりました。

「イ 経常費用」については、退職給付金の減などにより給与費が減少したことなどから、前年度比98.0%の31億8,779万7,698円となりました。

これらの結果、経常損益は、7,351万6,334円の赤字となりました。

【表2】こころの医療センターの決算状況（収益的収支）

（単位：円、%）

	平成30年度決算	令和元年度決算	増減(R1-H30)	前年度比
①病院事業収益 A+B+C	3,160,115,342	3,114,281,364	△45,833,978	98.5
医業収益 A	2,107,473,823	2,076,991,644	△30,482,179	98.6
入院収益	1,746,285,711	1,722,648,886	△23,636,825	98.6
外来収益	334,153,541	327,787,386	△6,366,155	98.1
その他医業収益	27,034,571	26,555,372	△479,199	98.2
医業外収益 B	1,052,641,519	1,037,289,720	△15,351,799	98.5
うち長期前受金戻入	89,608,349	91,981,402	2,373,053	102.6
うち繰入金	940,462,000	923,193,000	△17,269,000	98.2
ア 経常収益 A+B	3,160,115,342	3,114,281,364	△45,833,978	98.5
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	3,254,252,469	3,187,797,698	△66,454,771	98.0
医業費用 D	3,121,573,970	3,062,577,682	△58,996,288	98.1
うち給与費	2,204,070,330	2,134,839,112	△69,231,218	96.9
うち材料費	194,105,520	202,979,383	8,873,863	104.6
うち経費	531,436,982	526,154,644	△5,282,338	99.0
うち減価償却費	174,285,972	190,020,368	15,734,396	109.0
うち資産減耗費	8,917,521	1,533,709	△7,383,812	17.2
医業外費用 E	132,678,499	125,220,016	△7,458,483	94.4
イ 経常費用 D+E	3,254,252,469	3,187,797,698	△66,454,771	98.0
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	△94,137,127	△73,516,334	20,620,793	-
純損益 ①-②	△94,137,127	△73,516,334	20,620,793	-

③ 一志病院の収益的収支

一志病院の決算は、「ア 経常収益」については、患者数の減により入院収益及び外来収益が減少したことなどから、前年度比 98.9%の 10億798万6,611円となりました。

「イ 経常費用」については、退職給付金の減などにより給与費が減少したことなどから、前年度比 91.5%の 8億5,732万4,290円となりました。

これらの結果、経常損益は、1億5,066万2,321円の黒字となりました。

【表3】一志病院の決算状況（収益的収支）

（単位：円、%）

	平成30年度決算	令和元年度決算	増減(R1-H30)	前年度比
①病院事業収益 A+B+C	1,019,344,804	1,007,986,611	△11,358,193	98.9
医業収益 A	676,069,128	659,492,091	△16,577,037	97.5
入院収益	400,154,062	380,913,415	△19,240,647	95.2
外来収益	160,154,171	158,676,893	△1,477,278	99.1
その他医業収益	115,760,895	119,901,783	4,140,888	103.6
医業外収益 B	343,275,676	348,494,520	5,218,844	101.5
うち長期前受金戻入	15,106,027	18,884,418	3,778,391	125.0
うち繰入金	326,621,000	327,003,000	382,000	100.1
ア 経常収益 A+B	1,019,344,804	1,007,986,611	△11,358,193	98.9
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	936,615,280	857,324,290	△79,290,990	91.5
医業費用 D	915,892,241	835,378,693	△80,513,548	91.2
うち給与費	593,523,854	517,192,564	△76,331,290	87.1
うち材料費	65,230,640	58,894,333	△6,336,307	90.3
うち経費	189,743,832	188,499,522	△1,244,310	99.3
うち減価償却費	62,838,536	65,940,831	3,102,295	104.9
うち資産減耗費	2,906,334	2,504,916	△401,418	86.2
医業外費用 E	20,723,039	21,945,597	1,222,558	105.9
イ 経常費用 D+E	936,615,280	857,324,290	△79,290,990	91.5
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	82,729,524	150,662,321	67,932,797	182.1
純損益 ①-②	82,729,524	150,662,321	67,932,797	182.1

④ 志摩病院の収益的収支

志摩病院については、指定管理者制度を導入しているため、病院事業会計における志摩病院の決算においては、収益面では入院及び外来収益などは含んでおらず、主に指定管理者への交付金等の財源となる一般会計からの繰入金等を計上しています。また、費用面では病院の直接的な運営経費である給与費や材料費などは含んでおらず、指定管理者への交付金や病院の施設・設備、医療機器等にかかる減価償却費等を計上しています。

「ア 経常収益」については、指定管理者に交付する交付金に係る一般会計からの繰入金が増加したことなどから、前年度比113.4%の10億5,870万3,092円となりました。

「イ 経常費用」については、指定管理者に交付する交付金が増加したことなどから、前年度比111.7%の11億1,439万6,521円となりました。

これらの結果、県の会計における志摩病院の経常損益は、5,569万3,429円の赤字となりました。

【表4】志摩病院（県会計）の決算状況（収益的収支）

（単位：円、%）

	平成30年度決算	令和元年度決算	増減(R1-H30)	前年度比
①病院事業収益 A+B+C	933,603,457	1,058,703,092	125,099,635	113.4
医業収益 A	13,211,133	10,722,487	△2,488,646	81.2
その他医業収益	13,211,133	10,722,487	△2,488,646	81.2
医業外収益 B	920,392,324	1,047,980,605	127,588,281	113.9
うち長期前受金戻入	128,420,142	129,178,087	757,945	100.6
うち繰入金	625,840,000	742,729,000	116,889,000	118.7
うちその他医業外収益	163,973,182	172,866,518	8,893,336	105.4
ア 経常収益 A+B	933,603,457	1,058,703,092	125,099,635	113.4
特別利益 C	0	0	0	-
②病院事業費用 D+E+F	997,529,479	1,114,396,521	116,867,042	111.7
医業費用 D	925,459,853	1,044,327,772	118,867,919	112.8
うち経費	613,247,658	730,653,434	117,405,776	119.1
うち減価償却費	306,626,597	312,000,038	5,373,441	101.8
うち資産減耗費	5,585,598	1,674,300	△3,911,298	30.0
医業外費用 E	72,069,626	70,068,749	△2,000,877	97.2
イ 経常費用 D+E	997,529,479	1,114,396,521	116,867,042	111.7
特別損失 F	0	0	0	-
経常損益 アーイ	△63,926,022	△55,693,429	8,232,593	-
純損益 ①-②	△63,926,022	△55,693,429	8,232,593	-

なお、志摩病院の運営に伴う事業収益や事業費用などを計上している「指定管理者の志摩病院会計の決算」は、下表のとおりです。

収入については入院患者数の減などにより、また、支出については給与費・材料費の減などにより、それぞれ減少しました。

これらの結果、経常収支は約2億3,600万円の赤字となりました。

【参考】 指定管理者の志摩病院会計の決算

(単位：百万円、%)

		平成30年度 決算	令和元年度 決算	増減 (R1-H30)	前年度比
収 入	事業収益	3,322	3,207	△115	96.5%
	医業収益	3,242	3,122	△120	96.3%
	うち入院収益	2,338	2,261	△77	96.7%
	うち外来収益	904	861	△43	95.2%
	医業外収益	80	85	5	106.3%
	事業外収益	577	604	27	104.7%
①経常収入 計		3,899	3,811	△88	97.7%
支 出	事業費用	4,050	4,038	△12	99.7%
	うち給与費	2,238	2,224	△14	99.4%
	うち材料費	690	637	△53	92.3%
	事業外費用	6	9	3	150.0%
②経常支出 計		4,056	4,047	△9	99.8%
経常収支 ①-②		△156	△236	△79	—

※百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

⑤ 病院別の収益的収支

令和元年度の収益的収支を病院別にまとめると下表のとおりです。

【表5】病院別 収益的収支

(単位：百万円)

	こころの医療 センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
① 病院事業収益 A+B+C	3,114	1,008	1,059	103	5,284
医業収益 A	2,077	659	11	-	2,747
入院収益	1,723	381	-	-	2,104
外来収益	328	159	-	-	486
その他医業収益	27	120	11	-	157
医業外収益 B	1,037	348	1,048	103	2,537
うち長期前受金戻入	92	19	129	1	241
うち繰入金	923	327	743	102	2,094
うちその他医業外収益	20	3	173	1	196
ア 経常収益 A+B	3,114	1,008	1,059	103	5,284
特別利益 C	-	-	-	-	-
② 病院事業費用 D+E+F	3,188	857	1,114	103	5,262
医業費用 D	3,063	835	1,044	102	5,045
うち給与費	2,135	517	-	97	2,749
うち材料費	203	59	-	-	262
うち経費	526	188	731	3	1,448
うち減価償却費	190	66	312	1	569
うち資産減耗費	2	3	2	1	7
医業外費用 E	125	22	70	1	218
イ 経常費用 D+E	3,188	857	1,114	103	5,262
特別損失 F	-	-	-	-	-
経常損益 アーイ	△74	151	△56	-	21
純損益 ①-②	△74	151	△56	-	21

*百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

⑥ 患者数の状況

患者数については、入院患者数が延べ181,389人(1日平均495.6人)、外来患者数が延べ141,879人(1日平均591.2人)で、前年度と比較して、入院患者数は5,627人、外来患者数は8,033人の減少となりました。

【表6】延べ患者数

(単位:人/年、%)

	入院患者数				外来患者数			
	H30	R1	増減 (R1-H30)	前年度比 (R1/H30)	H30	R1	増減 (R1-H30)	前年度比 (R1/H30)
こころの医療センター	100,216	96,746	△3,470	96.5	53,971	51,780	△2,191	95.9
一志病院	14,353	13,561	△792	94.5	19,364	18,966	△398	97.9
志摩病院	72,447	71,082	△1,365	98.1	76,577	71,133	△5,444	92.9
合計	187,016	181,389	△5,627	97.0	149,912	141,879	△8,033	94.6

【表7】1日平均患者数

(単位:人/日、%)

	入院患者数				外来患者数			
	H30	R1	増減 (R1-H30)	前年度比 (R1/H30)	H30	R1	増減 (R1-H30)	前年度比 (R1/H30)
こころの医療センター	274.6	264.3	△10.3	96.3	221.2	215.8	△5.4	97.5
一志病院	39.3	37.1	△2.2	94.2	79.4	79.0	△0.4	99.6
志摩病院	198.5	194.2	△4.3	97.8	313.8	296.4	△17.4	94.4
合計	512.4	495.6	△16.8	96.7	614.4	591.2	△23.2	96.2

*四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

【参考】在宅療養支援にかかる患者数(延べ人数)について

(単位:人/年、%)

	分類	内容	H30	R1	増減 (R1-H30)	前年度比 (R1/H30)
こころの医療センター	医療保険	訪問看護	4,781	4,784	3	100.1
一志病院	医療保険	訪問診療	1,078	1,002	△76	92.9
		訪問看護	256	208	△48	81.3
	介護保険	訪問看護	2,728	2,862	134	104.9
		訪問リハ	567	413	△154	72.8
		訪問薬剤	18	21	3	116.7
			訪問栄養	87	65	△22
		計	4,734	4,571	△163	96.6
合計			9,515	9,355	△160	98.3

(2) 資本的収支

「① 資本的収入」については、企業債及び県費負担金等で、13億5,383万4,000円となりました。

「② 資本的支出」については、病院の施設・設備の改修や資産購入、企業債の償還等のため、17億7,263万2,208円を支出しました。そのうち建設改良費は3億9,549万4,788円で、主な内容は、こころの医療センターにおける蒸気ボイラー(2号機)更新工事、一志病院における非常用発電機設備更新工事、志摩病院における病棟エレベータ改修工事等です。

なお、収入と支出との差額4億1,879万8,208円については、内部留保資金を充当しました。

【表8】 資本的収入及び支出

(単位：円、%)

	平成30年度決算	令和元年度決算	増減(R1-H30)	前年度比
①資本的収入	1,488,773,000	1,353,834,000	△134,939,000	90.9
企業債	514,500,000	360,900,000	△153,600,000	70.1
県費負担金	371,873,000	392,934,000	21,061,000	105.7
固定資産売却代金	2,400,000	0	△2,400,000	皆減
短期貸付金返還金	600,000,000	600,000,000	0	100.0
②資本的支出	1,871,859,009	1,772,632,208	△99,226,801	94.7
建設改良費	533,022,910	395,494,788	△137,528,122	74.2
企業債償還金	648,236,099	686,537,420	38,301,321	105.9
長期借入金償還金	90,000,000	90,000,000	0	100.0
長期貸付金	600,000	600,000	0	100.0
短期貸付金	600,000,000	600,000,000	0	100.0
資本的収支 ①-②	△383,086,009	△418,798,208	△35,712,199	-

【表9】 病院別 資本的収支

(単位：百万円)

	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
① 資本的収入	264	96	995	-	1,354
企業債	34	81	247	-	361
県費負担金	230	15	148	-	393
固定資産売却代金	-	-	-	-	-
短期貸付金返還金	-	-	600	-	600
② 資本的支出	414	123	1,142	93	1,773
建設改良費	57	87	249	2	395
企業債償還金	357	36	294	-	687
長期借入金償還金	-	-	-	90	90
長期貸付金	-	-	-	1	1
短期貸付金	-	-	600	-	600
資本的収支 ①-②	△151	△28	△147	△93	△419

*百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

(3) 一般会計繰入金

救急医療の確保に要する経費や保健衛生行政事務に要する経費など、経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費等については、国の示す基準を踏まえた本県の積算基準に基づき、一般会計からの繰入金を受けています。

令和元年度の繰入金は、約24億8,700万円であり、平成30年度の繰入金約23億7000万円と比較して、企業債の償還金や指定管理者への交付金が増加したことなどに伴い、約1億1,800万円の増となりました。

【表10】一般会計繰入金の内訳

(単位:百万円)

繰入項目	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	合計
項目1 人材育成に要する経費	64	19	-	-	83
項目2 救急医療の確保に要する経費	95	34	-	-	129
項目3 保健衛生行政事務に要する経費	13	15	718	76	823
災害拠点病院に要する経費	5	-	-	-	5
院内保育所運営に要する経費	6	-	-	-	6
認知症疾患医療センター運営に要する経費	2	-	-	-	2
医療行政に要する経費	-	15	718	76	809
集団検診、医療相談等に要する経費	-	0	-	-	0
項目4 経営基盤強化対策に要する経費	36	245	-	4	285
不採算地区に立地することにより要する経費	-	237	-	-	237
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	2	1	-	0	3
共済組合追加費用の負担に要する経費	35	7	-	3	45
項目5 特殊医療に要する経費	98	-	-	-	98
アルコール医療に要する経費	49	-	-	-	49
認知症医療に要する経費	30	-	-	-	30
精神科早期介入に要する経費	19	-	-	-	19
項目6 建設改良に要する経費(企業債利息支払)	35	0	25	0	60
項目7 精神病院運営割高経費	523	-	-	-	523
項目8 公的基礎年金拠出金に要する経費	59	13	-	5	77
項目9 児童手当に要する経費	-	-	-	16	16
収益的収入 計	923	327	743	102	2,094
項目10 建設改良に要する経費	230	15	148	-	393
建設改良費	-	-	1	-	1
企業債償還金	230	15	147	-	392
資本的収入 計	230	15	148	-	393
合 計	1,153	342	891	102	2,487

平成30年度一般会計繰入額	1,162	340	762	106	2,370
---------------	-------	-----	-----	-----	-------

*百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

(4) 貸借対照表

令和2年3月末時点において、「① 資産」については、減価償却等による固定資産の減や現金預金等流動資産の減により、2億4,174万2,986円減の97億4,815万5,873円、「② 負債」については、企業債の償還等により、2億6,319万5,544円減の172億8,506万487円、「③ 資本」については、純利益の計上による剰余金の増により、2,145万2,558円増の△75億3,690万4,614円となりました。

【表11】 貸借対照表

(単位：円)

	平成30年度末	令和元年度末	増減(R1-H30)
① 資産	9,989,898,859	9,748,155,873	△241,742,986
固定資産 A	8,727,005,599	8,519,245,211	△207,760,388
有形固定資産	8,462,258,833	8,248,035,515	△214,223,318
無形固定資産	2,317,894	2,301,395	△16,499
投資その他の資産	262,428,872	268,908,301	6,479,429
流動資産 B	1,262,893,260	1,228,910,662	△33,982,598
うち現金預金	784,033,327	762,117,776	△21,915,551
うち未収金	468,124,360	456,807,111	△11,317,249
① 資産合計 A+B	9,989,898,859	9,748,155,873	△241,742,986
② 負債	17,548,256,031	17,285,060,487	△263,195,544
固定負債 C	13,213,841,399	12,717,618,227	△496,223,172
企業債	6,466,658,819	6,139,841,528	△326,817,291
他会計借入金	5,420,592,278	5,330,592,278	△90,000,000
引当金	1,326,590,302	1,247,184,421	△79,405,881
流動負債 D	1,190,490,633	1,271,244,992	80,754,359
うち企業債	686,537,420	687,717,291	1,179,871
うち引当金	173,571,000	177,869,000	4,298,000
うち未払金	320,474,831	392,066,608	71,591,777
繰延収益 E	3,143,923,999	3,296,197,268	152,273,269
長期前受金	5,895,798,970	6,288,732,970	392,934,000
長期前受金収益化累計額	△2,751,874,971	△2,992,535,702	△240,660,731
③ 資本	△7,558,357,172	△7,536,904,614	21,452,558
資本金 F	311,409,778	311,409,778	0
剰余金 G	△7,869,766,950	△7,848,314,392	21,452,558
資本剰余金	1,371,553,972	1,371,553,972	0
欠損金	△9,241,320,922	△9,219,868,364	21,452,558
②+③ 負債・資本合計 C+D+E+F+G	9,989,898,859	9,748,155,873	△241,742,986

【参考】収益的収支の予算対比（税込）

（単位：百万円）

	予算額		決算額 (イ)	増減 (イ)-(ア)
	(ア)	(イ)		
① 病院事業収益 A+B+C	5,336	5,297		△39
医業収益 A	2,796	2,759		△37
入院収益	2,139	2,104		△36
外来収益	489	487		△3
その他医業収益	168	169		1
医業外収益 B	2,540	2,538		△2
うち長期前受金戻入	241	241		△1
うち繰入金	2,094	2,094		-
うちその他医業外収益	198	198		0
特別利益 C	-	-		-
② 病院事業費用 D+E+F	5,318	5,273		△45
医業費用 D	5,162	5,118		△44
うち給与費	2,757	2,752		△6
うち材料費	278	274		△5
うち経費	1,535	1,506		△29
うち減価償却費	569	569		0
うち資産減耗費	8	7		△1
医業外費用 E	156	155		△1
特別損失 F	-	-		-
経常損益 (A+B) - (D+E)	18	24		6
純損益 ①-②	18	24		6

*百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

【参考】資本的収支の予算対比（税込）

（単位：百万円）

	予算額		決算額 (ウ)	増減 (ウ)-{(ア)+(イ)}
	当年度予算額 (ア)	前年度繰越額 (イ)		
① 資本的収入	1,357	0	1,354	△3
うち企業債	364	0	361	△3
うち県費負担金	393	0	393	0
② 資本的支出	1,783	0	1,773	△10
うち建設改良費	403	0	395	△8
うち企業債償還金	687	0	687	0
うち長期貸付金	4	0	1	3
資本的収支 ①-②	△427	0	△419	8

*百万円未満四捨五入のため、合計や差引が合わない場合があります。

【報告】

私債権の放棄について

三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例第14条第2項の規定に基づき、令和元年度末までに消滅時効の期間が経過し、債務者が時効の援用をしていない債権のうち、7件、71万6,360円の債権を放棄しました。

このうち、債務者が生活保護を受給していることから、強制執行によって債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがあると認められるものが5件、64万3,330円、債務者の所在及び差し押さえることができる財産が共に不明であると認められるものが2件、7万3,030円です。

放棄の事由等

私債権の種類	放棄の事由	件数	私債権の額
県立病院使用料等	条例第14条第2項第2号 (強制執行によって債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがある)	5件	643,330円
県立病院使用料等	条例第14条第2項第3号 (債務者の所在及び差し押さえることができる財産が共に不明である)	2件	73,030円

《参考：三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例（抜粋）》

（私債権の放棄）

第十四条 （第1項 略）

2 知事等は、私債権のうち消滅時効の期間が経過したもの（債務者が援用をしていないものに限る。）について、次の各号のいずれかに掲げる事由があると認められるときは、当該私債権及びこれに係る損害賠償金等を放棄することができる。

- 一 債務者に差し押さえることができる財産がないとき。
- 二 強制執行をすることによって債務者の生活を著しく窮迫させるおそれがあるとき。
- 三 債務者の所在及び差し押さえることができる財産が共に不明であるとき。

【参考】

債権処理計画（令和元年度実績・令和2年度目標）について （病院事業関係分）

	頁
・ 令和元年度 債権処理計画（実績・総括票）	14
・ 令和元年度 債権処理計画（実績・個票）	15
・ 令和2年度 債権処理計画（目標・総括票）	16
・ 令和2年度 債権処理計画（目標・個票）	17

様式(実績2)

令和元年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	病院事業庁長
2 取りまとめ担当課名	県立病院課

滞納債権の現状

3 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度 実績	B 当初 (平成30年度末)	C 令和元年度 目 標 (元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末) (元年度発生分を除く。)				E 元年度発生分 期末残高	F 令和元年度末 B-D+E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件	回収率		0円 0件	回収率						
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	処理率		0円 0件	処理率			0円 0件	0円 0件		
					回収率			回収率						
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件	回収率		0円 0件	回収率						
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	処理率		0円 0件	処理率			0円 0件	0円 0件		
					回収率			回収率						
3-3 私債権	回収対象	9,391,858円 67件		5,155,521円 25件	回収率	54.9	5,510,190円 50件	回収率	58.7	106.9				
	整理対象	2,335,482円 10件		2,336,849円 15件	整理率	100.1	3,086,655円 13件	整理率	132.2	132.1				
	計	11,727,340円 77件	68,215,578円 457件	7,492,370円 40件	処理率	11.0	8,596,845円 63件	処理率	12.6	73.3	114.7	3,619,605円 43件	63,238,338円 437件	
					回収率	8.8	51.9	回収率	13.8	81.8	157.5			
合計	回収対象	9,391,858円 67件		5,155,521円 25件	回収率	54.9	5,510,190円 50件	回収率	58.7	106.9				
	整理対象	2,335,482円 10件		2,336,849円 15件	整理率	100.1	3,086,655円 13件	整理率	132.2	132.1				
	計	11,727,340円 77件	68,215,578円 457件	7,492,370円 40件	処理率	11.0	8,596,845円 63件	処理率	12.6	73.3	114.7	3,619,605円 43件	63,238,338円 437件	
					回収率	8.8	51.9	回収率	13.8	81.8	157.5			

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	県立病院使用料等
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県立病院で診療、処置等を受けた者が納付しなければならない使用料等(三重県病院事業条例)
4 滞納となった要因等	患者の生活困窮
5 部局長等名	病院事業庁長
6 所管課等名	県立病院課

7 取組方針	回収対象債権について、積極的に納付の督促等を実施する。
8 取組成果	債務者に対して、書面、電話、面談等により督促等を行い早期の納付を促すとともに、支払督促、強制執行及び弁護士への回収業務委託を実施しました。そうした結果、令和元年度中において551万1千円の債権を回収することができました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 元年度発生分期末残高	F 令和元年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
私債権	回収対象	9,391,858 円		5,155,521 円	回収率	54.9	5,510,190 円	回収率	58.7	106.9				
		67 件		25 件	回収率	37.3	50 件	回収率	74.6	200.0				
	整理対象	2,335,482 円		2,336,849 円	整理率	100.1	3,086,655 円	整理率	132.2	132.1				
		10 件		15 件	整理率	150.0	13 件	整理率	130.0	86.7				
	計	11,727,340 円	68,215,578 円	7,492,370 円	処理率	11.0	63.9	8,596,845 円	処理率	12.6	73.3	114.7	3,619,605 円	63,238,338 円
		77 件	457 件	40 件	処理率	8.8	51.9	63 件	処理率	13.8	81.8	157.5	43 件	437 件

様式(目標2)

令和2年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	病院事業庁長
2 取りまとめ担当課名	県立病院課

滞納債権の現状

3 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (元年度発生分を除く。)		主な債権	
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収			0 円	回収率			0 円		
				0 件	回収率			0 件		
	整理			0 円	整理率			0 円		
				0 件	整理率			0 件		
計	0 円		0 円	処理率			0 円			
	0 件		0 件	処理率			0 件			
3-2 非強制徴収 公債権	回収			0 円	回収率			0 円		
				0 件	回収率			0 件		
	整理			0 円	整理率			0 円		
				0 件	整理率			0 件		
計	0 円		0 円	処理率			0 円			
	0 件		0 件	処理率			0 件			
3-3 私債権	回収			5,169,565 円	回収率		93.8	5,510,190 円	県立病院使用料等	
				23 件	回収率		46.0	50 件		
	整理			1,580,033 円	整理率		51.2	3,086,655 円		
				11 件	整理率		84.6	13 件		
計	63,238,338 円		6,749,598 円	処理率	10.7	78.5	8,596,845 円			
	437 件		34 件	処理率	7.8	54.0	63 件			
合計	回収			5,169,565 円	回収率		93.8	5,510,190 円		
				23 件	回収率		46.0	50 件		
	整理			1,580,033 円	整理率		51.2	3,086,655 円		
				11 件	整理率		84.6	13 件		
計	63,238,338 円		6,749,598 円	処理率	10.7	78.5	8,596,845 円			
	437 件		34 件	処理率	7.8	54.0	63 件			

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

